|  |
| --- |
| 本業務で構築した学習支援システム及び「家庭と学校の連絡」システムは、令和６年４月以降、本稼働する予定です。稼働後の年間運用費用について、想定される金額を、費用内訳がわかるように記載してください。費用には、利用人数に応じたサービスやアプリケーション、ソフトウェア利用料等を含みます。  また、安定運用を図るために必要と考える運用保守サービスの内容、サポート体制の他、運用コスト低減に資するシステム構築上の工夫を提案してください。  なお、本稼働に向けて、本年度の契約内での実施が見込めず、令和６年４月以降に必要となる業務等が想定される場合には、その内容及び費用内訳が、運用費用とは別にわかるように記載してください。 |
|  |